



病院経営分析ソフト

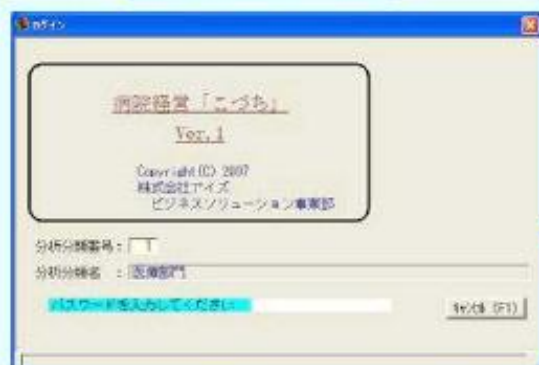
病院経営・原価計算ソフトの決定版

病院経営分析「こづち」

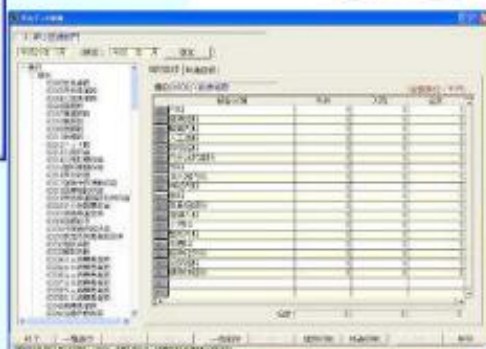
病院経営分析ソフト「こづち」の特徴

- 情報源は種々様々、分析内容も様々。この要求を実現します。
- 分析帳票の横軸に報告分類項目(部門、医師、診療科…)、縦軸に費目(収益、費用)、奥行きに按分費目が独立した設定で分析の自由度がアップします。
- 分析内容に1次、2次、..など自由に複数の登録ができます。
- 1次、2次、3次…n次配賦処理計算した収益、費用を利用し、診療科別収支分析が行えます。これによりエクセル等で1次配賦を行い、その結果を再入力し、最終分析をおこなっていた手間を一挙に解決します。他階層分析を実現します。
- 各種指標(医師当り収益、患者当り収益、etc)項目を任意に設定可能としたことで、病院独自の指標出力を実現しました。
- 最終結果を利用し、費目毎に増減させることで、各種シミュレーションができます。
- 印刷情報はエクセル情報に出力ができ、グラフ加工などの2次加工による報告書の作成が容易となります。
- 他システムからのデータ取込み、前月など指定年月データの複写などシステム利用者の入力の軽減化も実現しました。
- メニュー起動時に指定するパスワードに権限(更新権限、参照権限)の設定ができます。

ログイン画面



月次データ登録画面



経営分析の提供

経営分析の必要性は認識はしているが、なかなか定常的運用が成功しない。ソフトがあれば出来るというものではなく、原価整備経験と必要データ情報、ソフトがうまくかみ合うことが必須です。分析情報をいかに活用するかを提案、提供します。



提供します：

- ① 林から森を見、森から林を見るが如く、全体像を見ながらの現状分析を行います。
- ② いろいろな部門情報が必要になるため、情報の整備、収集方法、予備集計が必要。適切な導入支援を提供します。
- ③ 分析作業経験者による情報の整備誘導作業とソフトの計算モデルへの手助けを提供します。
- ④ 各種シミュレーションの実行
 - 按分費目、収支費目、集計費目のモデル化の検討、整備
 - 各担当部門よりのデータ収集と計算処理
 - 計算結果による収支報告と問題点の提起
- ⑤ 収支シミュレーションによるコンサルティング。改善に向けての分析と評価結果についての報告を提供します。

主な出力帳票・稼働環境

出力帳票		目的と活用
総括表印刷	総括表	報告分類別の収入に対する各損益効率を出力、改善ターゲットの校込みに活用
	時系列総括表	総括表の時系列表示で報告分類毎の収支推移を出力、各報告分類毎の検討に活用
	前年対比総括表	総括表の前年対比表として出力、実績の評価に活用
		各帳票イメージと同等データをエクセルデータとして出力可能
明細表印刷	指定期間明細表	全体を表す総括表に対する明細一覧、各費目の詳細検討用に活用
	時系列明細表	時系列総括表に対する明細一覧、各科別の費目明細検討用に活用
	前年対比明細表	前年対比総括表に対する明細一覧、前年対比の費目明細検討に活用
		各帳票イメージと同等データをエクセルデータとして出力可能
指標印刷	総括指標	報告分類別に指標として登録した計算結果の一覧、改善ターゲットの校込みに活用
	時系列指標	総括指標の時系列表示で報告分類毎の指標推移を出力、各報告分類毎の検討に活用
	前年対比指標	総括指標の前年対比表として出力、実績の評価に活用
		各帳票イメージと同等データをエクセルデータとして出力可能

■稼働環境

対応機種	サーバー：CPU Pentium4以上、またはそれに相当するCPU搭載機、クライアント：Windows2000又はWindowsXP Professional(32bit)が稼働するPC/サーバ
OS	サーバ：Windows Server 2003R2～04 クライアントおよび、スタンドアロン：Windows2000 SP1以上又はWindowsXP Professional(32bit)
メモリ	サーバ：および、スタンバイオン：1GB以上(推奨) クライアント：512MB以上(推奨)
ディスプレイ	Windows2000又はWindowsXPに対応するディスプレイで解像度1024×768以上(推奨)
プリンタ	Windows2000又はWindowsXP Professionalに対応するレーザープリンター
日本語FEP	Windows2000又はWindowsXP Professionalに対応した日本語基幹システム
マウス	Windows2000又はWindowsXP Professionalに対応したマウス
ハードディスク	サーバ：80GB クライアント：40GB スタンバイオン：50GB
ディスクドライブ	CD-ROMドライブが必要

基本仕様・機能概要

分析分類数(部門等)	500種類
報告分類数(診療科等)	1分析分類当り500種類 (注)
按分費目登録数	1分析分類当り1500費目
費目集計分類数	1分析分類当り50分類
収支費目数	1分析分類当り3000費目
指標登録数	1分析分類当り100種類
月次データ登録	個別登録、共通登録の2種類
外部データ取込機能	個別データ、共通データ

■開発、販売サポート

株式会社アイズ
東京都中央区八重洲2-1-4
URL: <http://www.eyes-tokyo.com/> 電話: 03-5255-3604

■取扱・コンサル